別添１（１）

指定管理者による管理運営の実施状況報告

１　施　　設　　名：　春日公園

２　指 定 管 理 者 名：　木下緑化建設株式会社

３　指　定　期　間：　令和４年４月１日～令和９年３月31日

４　施 設 設 置 目 的：　都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

５　管理運営についての点検結果（令和７年４月１日～令和８年３月31日）

（１）点　検　方　法：　事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。

（２）点　検　結　果：　別添のとおり

別添１（２）

（春日公園）

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	・緑豊かで運動施設も豊富な総合公園として、四季を通じてあらゆる世代が集い、楽しめる公園とする。 ・公共機関、利用団体、教育機関、企業と連携する。 ・毅然と対応し、公園利用のマナーとルールを理解してもらう。	・大規模なスポーツの場と緑のオープンスペースとして、運動施設の維持管理や植栽管理等を適切に行っている。 ・喫煙所を13か所から６か所に削減し、併せて設置場所の見直しを行った。 ・公立高校の校舎建替えによりグラウンドが利用できないため、野球部とサッカー部の練習場として運動施設を提供している。 ・スケートパーク以外でのスケートボード、犬のノーリード、駐車場の枠外駐車等の迷惑行為に対しては、園内放送や巡回時に注意・指導を行い、通報があれば速やかに駆け付け、対応した。
②施設利用及びサービス向上	・噴水、カスケードにおいて、あんどん祭りのメイン会場として維持管理と花いっぱいプロジェクトを展開する。 ・日々の巡回、日常点検、定期点検で危険や不具合箇所の早期発見、早期処置を実施する。 ・テニス教室、野球教室、体操教室等を実施する等、利用者ニーズを把握し、サービスの向上につなげる。	・花壇ボランティアと花壇の手入れを通年行い、ボランティアの方々の生きがいづくりにもなっている。 ・インクルーシブ遊具の維持管理のため、ゴムチップ舗装のブロワーかけや車いすの方でも利用できるテーブル状の砂場の砂の補充を実施している。児童館では、ハトによる糞害が多いため、毎朝の清掃を実施することで、利用者が常に快適に施設を利用できるよう努めている。 ・テニス教室や元プロ野球選手を指導者に招いた野球教室、地元スポーツ団体と共催した体操教室等を継続して実施している。その他、ワークショップ型マルシェやパークステーションの自主事業と併設してキッチンカーの出店を行い、賑わいの創出に努めている。 ・庭球場（愛称：オクゼン不動産テニスコート）、球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）、ドッグラン等利用者数：227,219（人・頭） （対前年度比107.7%、対Ｈ30年度比126.4%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・稼働率が低い時間帯の利用促進等に取り組む。	・平日午後の時間帯に、高校のクラブ活動（野球部及びサッカー部）を野球場（愛称：オクゼン不動産ベースボールスタジアム）と球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）で受け入れることで、利用促進に努めている。 ・庭球場（愛称：オクゼン不動産テニスコート）、球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）等利用料金収入実績：49,768千円 （対前年度比113.8%、対Ｈ30年度比132.7%、対Ｈ17年度比176.7%） ・委託料実績額：110,769千円 （対前年度比104.6%、対Ｈ30年度比120.0%、対Ｈ17年度比92.5%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・責任者には、実務経験を有する１級造園施工管理技士、運動施設施工技士等の有資格者を配置している。
⑤施設管理上の個別事項	・災害対策として防災備蓄品を配置する。	・防災備蓄品を配置するとともに、年２回状態確認を行っている。また、公園内の急患発生時には、消防署に連絡し、救急車の誘導等に協力している。

②点検結果

□ Ａ＋ （提案内容を上回った） □ Ａ （提案内容をやや上回った） ○ Ｂ （概ね提案内容どおり） □ Ｃ （提案内容をやや下回った） □ Ｄ （提案内容を下回った）	【総合コメント】 硬式野球場（愛称：オクゼン不動産ベースボールスタジアム）や球技場（愛称：オクゼン不動産フットボールスタジアム）、テニスコート（愛称：オクゼン不動産テニスコート）等の本格的な運動施設及び広大な緑地を有する公園として、施設の管理運営や植栽管理等を適切に行っている。 インクルーシブ遊具の維持管理のため、ゴムチップ舗装のブロワーかけや車いすの方でも利用できるテーブル状の砂場の砂の補充を実施している。児童館では、ハトによる糞害が多いため、毎朝の清掃を実施することで、利用者が常に快適に施設を利用できるよう努めている。 また、ワークショップ型マルシェやパークステーションの自主事業と併設してキッチンカーの出店を行い、賑わいの創出に努めている。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われている。